

## ドイツ語 (German)

### ドイツ語入門 (Introductory German)

(医 ((医 B)1 年))

依岡 隆児・教授 / 大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部

1 単位 前期 月 9・10

(平成 19 年度以前の授業科目: 『ドイツ語入門』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目: 『ドイツ語 (1)』)

(ペア指定: ドイツ語入門 (医 ((医 B)1 年)) 石川 / 前期 火 5・6 ⇒ ??頁)

【授業の目的】初級文法を習得しながら、簡単なドイツ語を読み、書き、聞き、話すことができるようになること。また、ドイツ語圏の文化や社会についての知識を深めること。

【授業の概要】基本的な、読む、聞く、話す、書くという技能を、初歩的な文法事項に絞ってドリル形式で練習しながら、自然とドイツ語が身につくようする。また、授業の合い間にドイツの映画やビデオを見せ、ドイツの文化や社会への興味を喚起し、国際人としての教養を身につけられるように配慮する。

【キーワード】外国語、ドイツ語、異文化理解、比較文化

【到達目標】初級ドイツ語を使って、簡単な文書を読み、旅行に行っても困らない程度のコミュニケーション能力を養うことと、ドイツ語圏の文化についての理解を深めること。

【授業の計画】

1. 授業ガイダンス
2. アルファベット、発音、ビデオ鑑賞 (板東収容所)
3. 1 課、誕生日 規則動詞の現在人称変化など
4. 同上、ドリル問題
5. 2 課、住と食 名詞の性と格変化など、ビデオ (ライン河)
6. 同上、ドリル問題
7. 3 課、誕生・洗礼 名詞の複数形、動詞の現在人称変化 (不規則変化)
8. 同上、ドリル練習
9. 4 課、職業・休暇 人称代名詞、前置詞など
10. 中間テスト
11. 5 課、結婚式 冠詞類など
12. 同上、ドリル問題
13. 6 課、学校・大学 副文、分離動詞
14. 復習
15. 期末試験
16. 総括授業

【教科書】荻野蔵平ほか『ドイツ 暮らしのスケッチ』(朝日出版社)

【成績評価の方法】出席と授業への積極的な参加と適宜行うレポートや小テスト、最後に行う期末試験により、総合的に行う。

【再試験の有無】有

【受講へのメッセージ】初めて習う外国語なので、授業に集中し、反復・継続を心がけ、外国語の習得を通して、現代の世界へ目を開くようにしてもらいたい。

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220920>

【連絡先(オフィスアワー・研究室・Eメールアドレス)】

⇒ 依岡 (1308, 088-656-7143, yorioka@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 火曜日 12 時から 13 時)

【備考】

- ◇ ドイツ語を通して新しい世界に触れ、自分たちの世界を見直すようにしてください。楽しく、そして、根気よく!
- ◇ この授業は火曜日 5・6 の石川先生の授業とペア授業です。両方の授業を履修するようにしてください。